

経営後継者研修だより

7月のトピック 第43期経営後継者研修が終講しました。

7月13日、14日の2日間で、研修のクライマックスである「ゼミナール論文発表会」を実施しました。発表会には派遣元企業の方にお越し頂き、研修生は10か月間の集大成として、自社の将来構想と自身のアクションプランを発表しました。派遣元企業の代表者からは「自社に戻ってからは、これまで以上に大変なことが待っているが、研修での学びを基に頑張してほしい」、「卒業後も、研修で得た人脈を大切にしてほしい」といったコメントを頂きました。

そして、7月14日には終講式も行われ、21名の研修生が終講を迎えることができました。研修生の表情は研修を終えて清々しく、10か月間自社と向き合った達成感と経営後継者としての決意に満ちていました。

今月は「経営後継者研修を振り返って」をテーマに、10か月間の感想を広報委員の3名に伺いました。

43期の皆様、10か月間大変お疲れ様でございました。今後の益々のご活躍を、心より期待しております！



経営後継者研修を振り返って

研修を通して学んだことは、会社という組織は「夢」だけでは持続できず、経営資源がうまく噛み合うような仕組みがあって、初めて存続できるということです。後継者には、その仕組みを使って組織を動かしていくトップマネジメントが求められているのだと感じました。今回の研修ではそのマネジメントに必要なスキルとマインド、そしてその気持ちを分かり合える仲間を得ることができたと思っています。この研修を糧に人として成長し良い経営者となれるよう励んでいきたいと思っています。この研修に快く送り出していただいた派遣元、修了まで支えていただいた運営事務局、そして切磋琢磨した43期研修生に感謝申し上げます。

【株式会社加藤工業 加藤貴巳】

経営後継者研修を振り返って

7月13日、14日のゼミナール論文発表会と終講式をもって、10か月間の研修が終わりました。あっという間の10か月でしたが、日々新たな学びを得た時間でした。本研修を通して、多くの引き出しを得ることができたということが、一番の収穫であると感じています。様々なカリキュラムにおいて、新しい知識や固定概念を覆すような考え方を学ぶことができました。また、研修生同士のグループワークや日々の会話などにおいて、自分には無い視点からの意見を知ることができました。私は自社の状況をほとんど把握しておらず、社会人としての経験も浅いため、種々の知見や思考法も知らない状態でした。そんな状態で研修に参加することに不安を感じていましたが、一日、一日が学びを得られる刺激的な時間であったために、始めてみれば前向きに日々を過ごすことができました。本研修において得たものを、自身と自社の成長に活用できるように、頑張っていきたいと思います。

【株式会社桜井製作所 櫻井貴史】

10月に始まった経営後継者研修を無事卒業することができました。入校時の自分と比べると後継者としての知識や知見は勿論のこと、たくさんの仲間に出会えることができました。この研修に参加しなかったときのことを考えると寧ろ恐ろしいぐらいです。会社、大学校、講師、実習先など様々な方々への感謝の気持ちを持ち、自信を持って自社に出勤しようと思っています。

経営後継者研修を検討中の方がもしいらしたら自信を持っておすすめします。この研修に参加することで得られるものは多岐に渡り、必ず身になると信じております。

大学校の皆様、広報委員として大した感想は書けませんでした。掲載していただきありがとうございます。これからも何かとよろしく願いいたします。10か月間ありがとうございました。

【ホクト株式会社 廣田光祐】

INFORMATION 東京校 企業研修課からのお知らせ

第45期経営後継者研修について

2023年10月から募集開始予定です。募集関係資料送付をご希望される方は以下のフォームからその旨ご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。第45期経営後継者研修の募集関係資料が完成次第、ご郵送いたします。

https://www.smrj.go.jp/contact/tokyo_02/index.php